



N-アッセイ ニットーボー
TIA IgG-SH

血清、血漿、尿又は髄液中の免疫グロブリン G 測定用試薬

N-アッセイ ニットーボー
TIA IgA-SH

血清又は血漿中の免疫グロブリン A 測定用試薬

N-アッセイ ニットーボー
TIA IgM-SH

血清又は血漿中の免疫グロブリン M 測定用試薬

▶▶ 通常の測定範囲ではプロゾーン現象が起こりません。

▶▶ 測定範囲	IgG	6 ~ 8,000mg/dL	(血清 / 血漿)
		0.2 ~ 100mg/dL	(尿 / 髄液)
	IgA	3 ~ 1,100mg/dL	
	IgM	2 ~ 690mg/dL	

N-アッセイ TIA IgG-SH ニットーボー

【測定原理】

検体に抗ヒト免疫グロブリンG (IgG) 血清を混合し、IgGと抗体の結合物を濁度として光学的に測定し、検体中のIgG量を求めます。

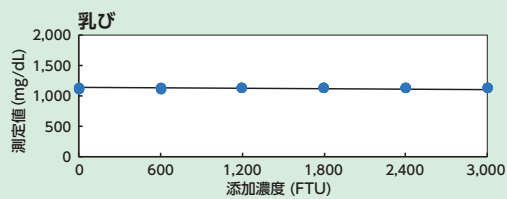
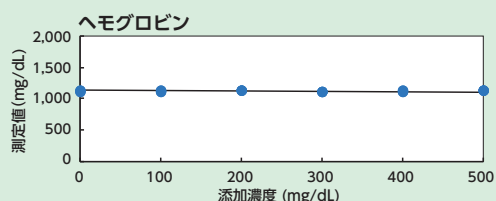
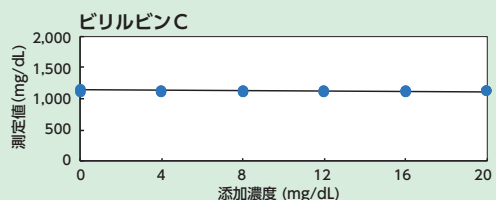
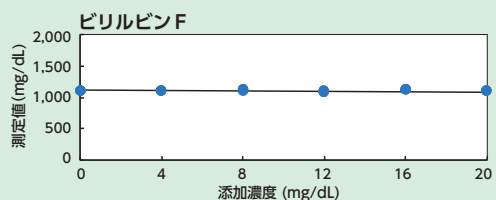
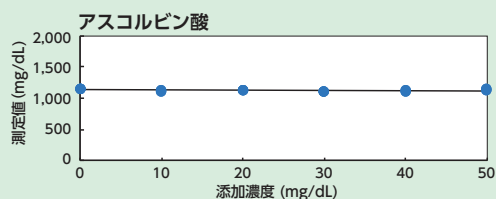
<血清・血漿>

『日立7180形自動分析装置にて測定』

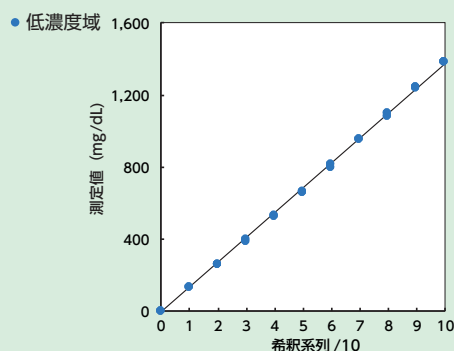
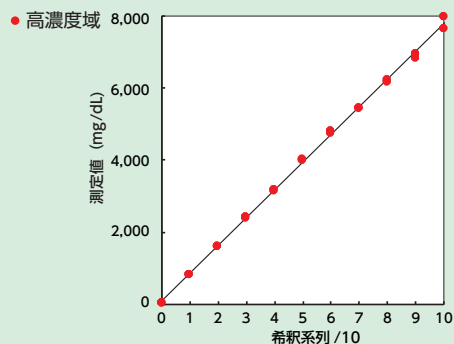
同時再現性

検体 I (mg/dL)		検体 II (mg/dL)	
データ数	20	データ数	20
平均値	1010.5	平均値	1821.0
最大値	1037	最大値	1843
最小値	995	最小値	1782
範囲	42	範囲	61
標準偏差	9.1	標準偏差	17.1
変動係数	0.90%	変動係数	0.94%

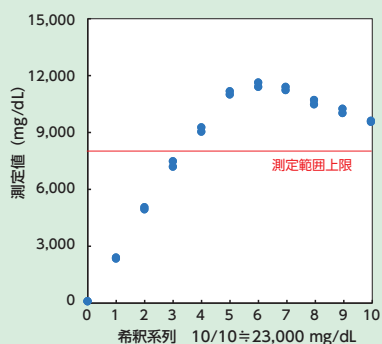
共存物質の影響



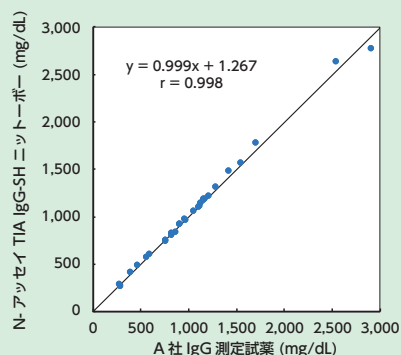
直線性



プロゾーンデータ



相関性



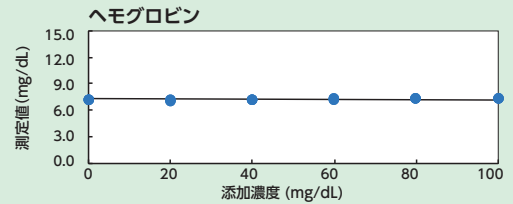
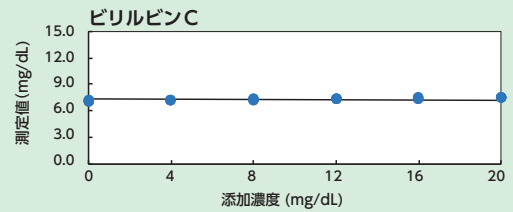
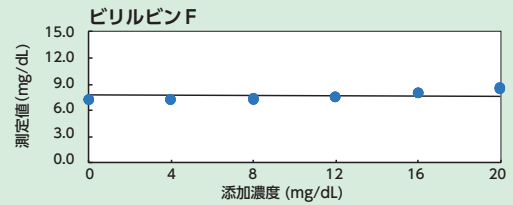
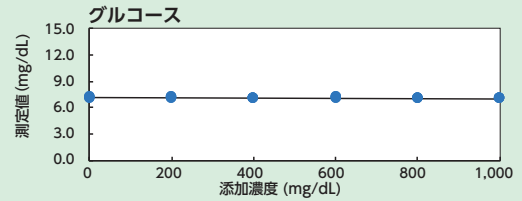
<尿・髄液>

【日立7180形自動分析装置にて測定】

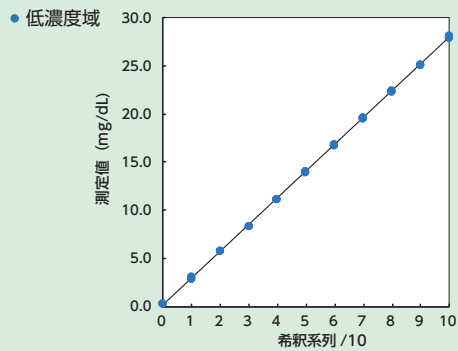
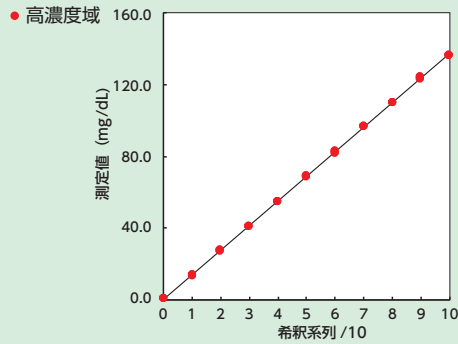
同時再現性

検体 I (mg/dL)		検体 II (mg/dL)	
データ数	20	データ数	20
平均値	3.96	平均値	7.85
最大値	4.0	最大値	8.0
最小値	3.9	最小値	7.7
範囲	0.1	範囲	0.3
標準偏差	0.05	標準偏差	0.08
変動係数	1.29%	変動係数	1.05%

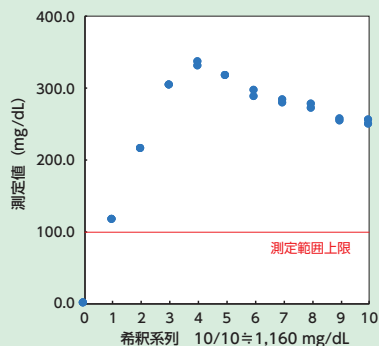
共存物質の影響



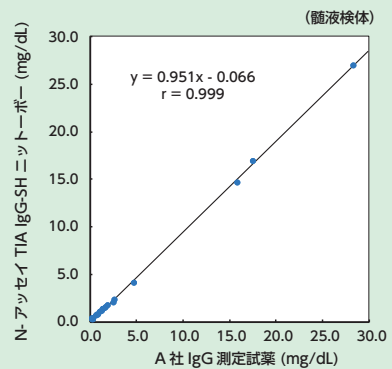
直線性



プロゾンデータ



相関性



N-アッセイ TIA IgA-SH ニットーボー

【測定原理】

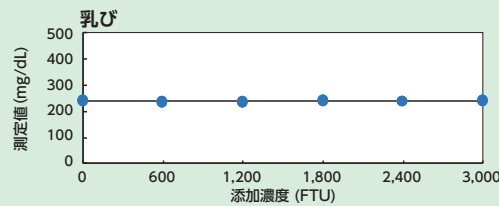
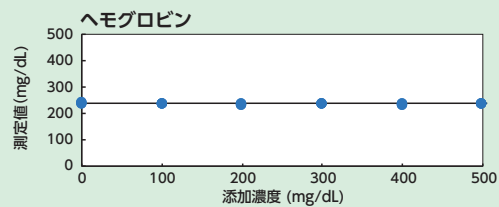
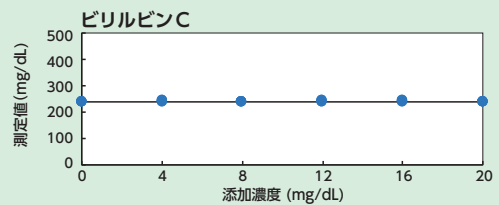
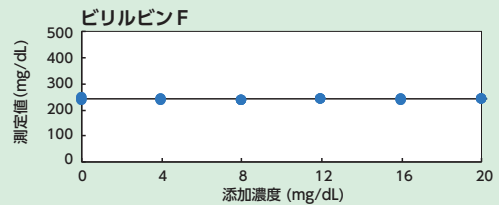
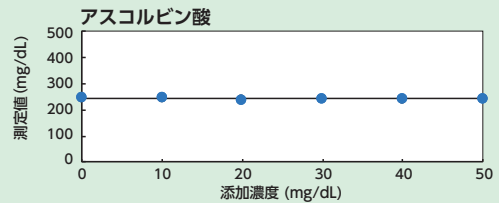
検体に抗ヒト免疫グロブリンA (IgA) 血清を混合し、IgAと抗体の結合物を濁度として光学的に測定し、検体中のIgA量を求めます。

〔日立7180形自動分析装置にて測定〕

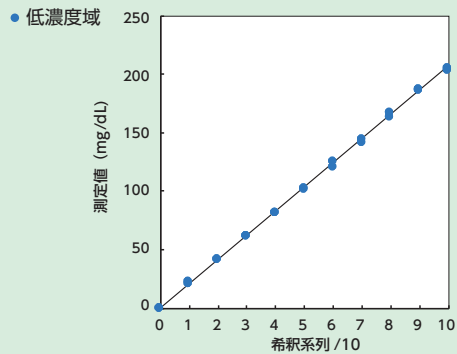
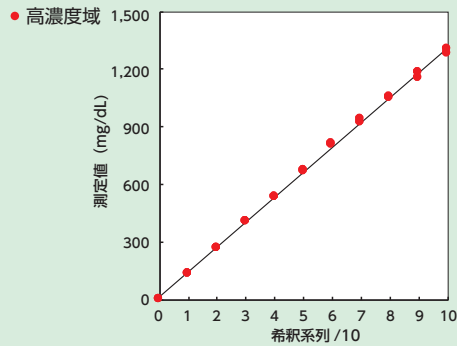
同時再現性

検体 I (mg/dL)		検体 II (mg/dL)	
データ数	20	データ数	20
平均値	196.9	平均値	357.8
最大値	200	最大値	364
最小値	194	最小値	353
範囲	6	範囲	11
標準偏差	1.5	標準偏差	2.6
変動係数	0.77%	変動係数	0.71%

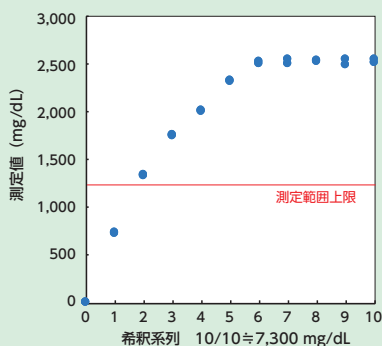
共存物質の影響



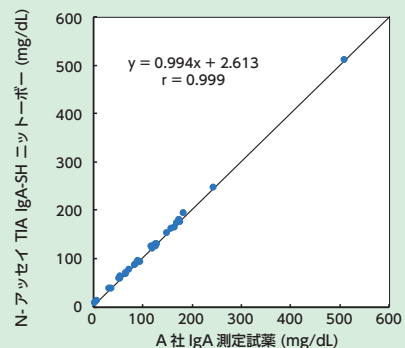
直線性



プロゾーンデータ



相関性



N-アッセイ TIA IgM-SH ニットーボー

【測定原理】

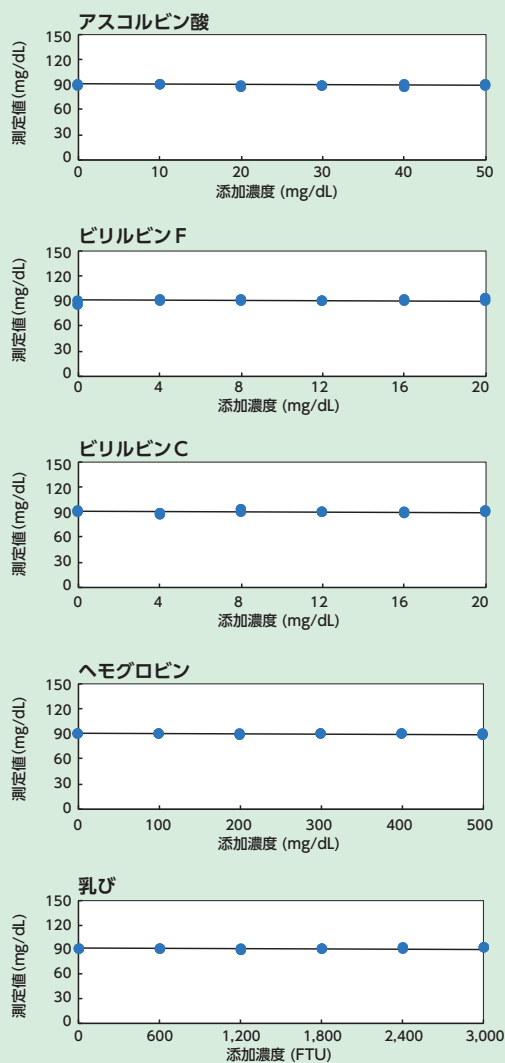
検体に抗ヒト免疫グロブリンM (IgM) 血清を混合し、IgMと抗体の結合物を濁度として光学的に測定し、検体中のIgM量を求めます。

[日立7180形自動分析装置にて測定]

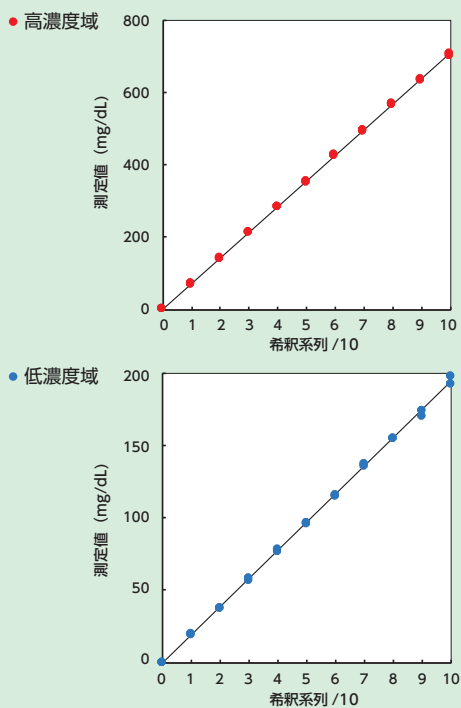
同時再現性

検体 I (mg/dL)		検体 II (mg/dL)	
データ数	20	データ数	20
平均値	116.4	平均値	276.2
最大値	119	最大値	280
最小値	115	最小値	272
範囲	4	範囲	8
標準偏差	1.1	標準偏差	2.0
変動係数	0.94%	変動係数	0.73%

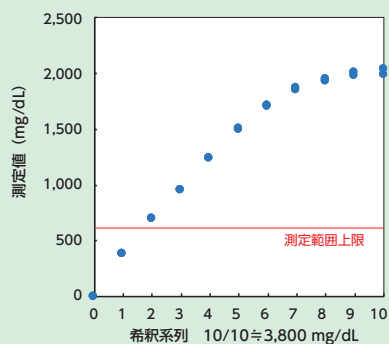
共存物質の影響



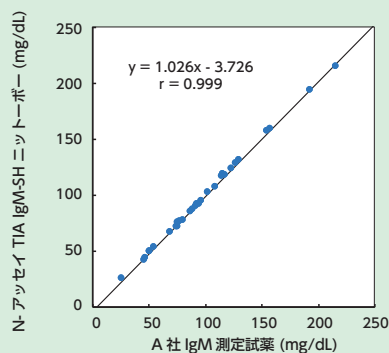
直線性



プロゾーンデータ



相関性



IgG-SH

キット構成	R-1	緩衝液	トリス（ヒドロキシメチル）アミノメタン
	R-2	抗血清液	抗ヒト免疫グロブリン G ヤギ血清
包装単位	R-1	30mL×4本	
	R-2	8mL×4本	
貯法	2～10℃で保存		
有効期間	製造後1年間		
保管に関する注意	最終使用期限は容器ラベル及び外箱に記載してあります。		

IgA-SH

IgM-SH

キット構成	R-1	緩衝液	トリス（ヒドロキシメチル）アミノメタン	緩衝液	トリス（ヒドロキシメチル）アミノメタン
	R-2	抗血清液	抗ヒト免疫グロブリン A ヤギ血清	抗血清液	抗ヒト免疫グロブリン M ヤギ血清
包装単位	R-1	30mL×4本		30mL×4本	
	R-2	5mL×4本		5mL×4本	
貯法	2～10℃で保存				
有効期間	製造後1年間				
保管に関する注意	最終使用期限は容器ラベル及び外箱に記載してあります。				

製造販売元： **ニッポーメディカル株式会社**

〒963-8061 福島県郡山市富久山町福原字塩島1番地

問い合わせ先： **ニッポーメディカル株式会社**

TEL.03-4582-5420 FAX.03-3238-4590